

平成23年度第1回印西クリーンセンター環境委員会 会議録（概要版）

1. 期 日 平成23年6月25日（土）午前10時～正午12時
2. 場 所 印西地区環境整備事業組合3階大会議室
3. 委員出欠状況
☆甲（11名中 11名出席）
☆乙（25名中 23名出席）
☆管理者 山崎 山洋
☆傍聴者 7名 ☆事務局 2名

会議次第

1. 開会
2. 議長選出
3. 議事録署名人の選出

4. 管理者あいさつ（要旨）

・3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の印西市内の被害状況につきましては、建物火災は無かったものの、負傷者が7名、それから、建物全壊、一部損壊、屋根瓦や外壁の落下、ブロック塀の崩壊等の被害報告が多数あり、インフラ関係では、市内の一部地域で水道の断水や停電、道路の陥没などがありました。当クリーンセンターでは大きな被害はありませんでした。

・次期中間処理施設整備事業の進捗状況については、建設予定地は千葉ニュータウン中央駅圏9住区業務施設地区内に決定いたしました。建設予定地周辺の住民に理解が得られるよう最善の努力をしつつ、詳細な場所や面積などについては今後の作業により決定していきます。

・福島第一原発事故の放射能被害調査については、印西産の農作物の放射性物質は暫定規制値以下でした。

また、市内48カ所の学校、保育園、公園、公共施設の空間放射線量、土壌の放射性物質の量の測定結果を市のホームページや広報に掲載しております。

小・中学校のプール水、北総浄水場の水道水は検査の結果、放射性物質は検出されず問題ありませんでした。

・印西クリーンセンターの放射性物質による影響調査につきましては、国、県から指針等が出されしだい、すぐに、測定できるよう準備しています。

【質疑応答】

[傍聴人] クリーンセンターの位置を変えようということは、何か問題が生じたからでしょうか。

[管理者] 今の形で更新ができないとか、あるいは建屋はそのままというような話もございましたが、議論の中でその方法については非常に難しいという話があったので各市町村の中でも議論をしていただき、位置については、現在地と9住区、それから習志野カントリーのわきの住区というようなことでもございました。

それを街づくりの観点から、どこが適当であるかということ印西市に検討してもらったところ、現在地とこの9住区という話でもございましたが、最終的には正副管理者会議で決定していただきたいということで、先ほど報告したとおりの位置になったわけがございます。

[傍聴人] 何か問題があって位置を変えようとしていて、今回それがクリアできるのかということが1番の問題だと思いますけれども、それを教えてください。

[管理者] 熱の回収につきまして、もう少し位置をずらした方が、有効活用ができるという数字があらわれてきており、エネルギーの有効活用、あるいは、環境への配慮、また都市計画との整合性など諸々を加味した結果だということでご承知おきください。

[傍聴人] この環境委員会の中に大塚3丁目が入っていないのは、何故ですか。

[乙委員] 3丁目の方に環境委員会に出てくれと言ったのですが、出てこられませんでした。

[傍聴人] 出てこなくても近くに建てるのであれば3丁目の住民に知らせないと、最善の努力にすらなっていないのではないですか。

[甲委員] 位置決定についてお答えさせていただきます。先ほども管理者からありましたように、詳細な場所については今後土地の所有者等と協議をして最終決定になります。

- [乙委員] 所有者はだれですか。
- [甲委員] 都市機構と千葉県企業庁ですが最終的には土地を取得し、早急に位置を決定して処理を進めていきたいと考えております。
面積についても最低限必要な面積、計画書の中では4ヘクタールということであったと思います。
- [乙委員] 大塚3丁目からもっと離してくれという要求がきたら対応してくれるのですか。
- [甲委員] そこまで想定はしておりませんが、あくまで参考意見としまして検討委員会で示された中で、建設予定地が9住区のエリアになっております。
- [乙委員] このエリアは何ヘクタールあるのですか。
- [甲委員] ニュータウン中央駅圏9住区業務施設地区は約50ヘクタールほどございます。
建設予定地ですが、印西市からの候補地はこの9住区の西側ということでした。
現在の検討の中で西側を外して離してしまいますと、熱を送るためのロスというものが非常に多くなりますので、この西側で検討をしてございまして、株式会社千葉ニュータウンセンター熱供給事業本部が一番近い場所になる予定です。
- [乙委員] 住民の理解を得るために最善の努力をする、具体的にどういうことをやるのでしょうか。
あと、同意というのは不要だと前に聞いていますけれども、今でもそうでしょうか。
- [甲委員] まず本日のこの環境委員会を第一弾にいたしまして、今後地元の印西市とどのような時点で、どのような方法で協議に入るかをお知らせしているところでございます。それと同意についての法的な定めはございません。
- [乙委員] その法律というのは何の法律でしょうか。
- [甲委員] 法的に定められていないということです。理解を得るため環境影響評価を含め、また住民説明会も含め今後行っていく予定でございます。
- [乙委員] 住民の同意は必要ないが、理解を得るために努力なさいということが書いてあるのですか。
- [甲委員] 報告事項の中で県に提出する設置許可でありますとか、そういう中で住民の理解度はどうかというような表記だと思います。
- [乙委員] 次の会議までにその法律上の根拠、なぜ同意を必要としないのか明確にしてください。
- [傍聴人] 説明会をなさるのであればセッティングしますので、ぜひ早目をお願いします。
- [管理者] 今後、市と組合で話を詰めまして、住民の皆様には十分説明をさせていただき、説明会等につきましても、早急に開催をさせていただきたいと思っております。
- [傍聴人] 一番近い大塚3丁目の理解が得られなくても、建てられると本当に考えていらっしゃるのでしょうか。
- [管理者] 先ほど申しあげましたとおり、住民の皆様にご説明を申しあげてご理解を賜りながら、今後進めていくということでございます。
- [乙委員] 正副管理者会議の議事録があるなら、それを住民の方に示すべきではないでしょうか。
- [甲委員] 正副管理者会議につきましては、基本的に議事録はございませんが、要点筆記を公開してほしいとうことであればある程度できます。
- [乙委員] それは情報公開制度を利用しなさいということではなくて、私たちがお願いしたら、提供していただけるという理解でよろしいですか。
- [甲委員] 基本的にオープンにしているものでございますので、期日を決めていただければ示すことはできます。
- [乙委員] できれば1週間後ぐらいには出していただきたいと思うのですが、可能でしょうか。
- [甲委員] 可能だと思います。
- [傍聴人] 評価の1点差で決定に至っているということで、まずいつ決まったのか、そしてその1点差とその理由、何でそこに決定したのか教えてほしいのですが。

【甲委員】 次期中間処理施設整備検討委員会というところで検討されました結果、点数が一番高かったのが9住区、次に現在地で、それぞれ74点、73点ということで1点差でございました。

こういったごみ処理施設は、最終的には都市計画決定により、位置を決定いたしますが、現在の施設がある2種住居地域よりも準工業地域の方が望ましいことや学校からの距離、または公園からの距離という評価項目で現在地は合計2点低くなっています。

逆に新しく造るリサイクルセンター内にはリサイクルプラザという住民利用施設がありますが、駅からの距離、利用しやすい位置ということでは現在地のほうが駅から近いため、1点の差がついております。相殺しますと、合計1点の差でございます。

1点の差ではありますが全体の評価では、この委員会における評価だけではなく、先ほど管理者のほうからご報告がありましたように、印西市としての街づくりの検討結果、それからエネルギーを供給される側の千葉ニュータウン熱供給事業本部の比較評価、さらには財政的な比較評価等を全て合わせての評価ということでございます。

【乙委員】 これは、重要な件なので、別な場所でちゃんとした説明会で説明してほしいと思います。

【乙委員】 次期施設の関係で、全員協議会で説明して、理解は得られたのでしょうか。

【甲委員】 組合議会の中では同意を得られて、構成の市町の議会に戻られて報告をしていただいているところでございます。

【乙委員】 それは10人議員さんがいるわけですよね、その個々人に確認する方法は何ですか。

【甲委員】 全員協議会でございますので、議決をするわけではございません。したがって、個々の皆さんの対応については把握されておられません。

5. 報告事項

(1) 印西クリーンセンター操業状況について

表一1 (ごみの搬入量及び焼却量)

- ・平成23年2月のごみ搬入量は、2,772 t (うち事業系633 t)、ごみ焼却量は、2,387 t
- ・平成23年3月のごみ搬入量は、3,498 t (うち事業系716 t)、ごみ焼却量は、2,468 t
- ・平成22年度のごみ搬入量合計は、42,667 t (うち事業系9,527 t) ごみ焼却量は、38,681 t

※8月の2炉運転日数の訂正：誤 31日 → 正 0日、合計日数 誤 141日 → 正 110日

表一2 (排ガス測定)・前回(3月4日)の委員会にて報告済み。

表一3 (騒音・振動測定)・1月21日の測定結果は、すべて協定値の範囲内

表一4 (悪臭物質測定)・平成23年2月16日の測定結果は、敷地境界及び煙突・臭突出口すべて協定値内

表一5 (臭気濃度測定)・平成23年2月16日の測定結果は、敷地境界及び臭突出口では、目標値以内

表一6 (処理水の水質測定)、7 (大気測定車による測定)・前々回(12月4日)の委員会にて報告済み。(省略)

表一8 (排ガス中の重金属の測定)・前回(3月4日)の委員会にて報告済み。(省略)

表一9 (ごみ質分析)

- ・平成23年2月16日に行った結果は、紙類46.0%、厨芥類20.8%、布類3.3%、草木類2.1%プラスチック類21.4%、ゴム類0.3%、金属類0.2%、ガラス類0.0%、セト物・砂・石4.5%、その他1.4%、水分48.3%、見掛比重0.163kg/l、低位発熱量2,060kcal/kg

【質疑応答】 ※質疑なし

6. その他

【質疑応答】

【乙委員】 印西クリーンセンターに持ち込まれるごみの放射性物質の状況はどうなっていますか。

【甲委員】 放射性物質に汚染された廃棄物の処分は行っておりません。

今の指針では通常どおり処理してよろしいというような形になっております。

【乙委員】 ダイオキシン等の環境測定の費用がどんどん安くなってきていますが、信用できるものなのでしょうか。

【甲委員】 適正な対応ができることを業者として選定しております。業務の執行についても監督しております。あと資格認定につきましては、7月25日でとりあえず前回の申請が切れるということで、再更新の申請を出しているということで確認はとれております。

- [乙委員] 分別収集計画で白井市ごみ減量化、資源化基本方針についてお聞きしたいのですが。
- [甲委員] ごみ収集計画や基本方針につきましては当組合の分別計画と印西地区ごみ減量化、資源化の行動計画がございますので、同様な形の方針策を設けてございます。
- また、平成19年度から粗大ごみの有料化方針により、ごみの搬入は平成20年以降、若干減ってきている状況でございます。
- [甲委員] 報告でございますが、熱の有効利用、地球温暖化対策等による観点から6月1日から来年度の3月まで白煙防止装置の運用を停止し、この7月から9月に行われる節電につきましてはトータル電力の15%節電に向けて計画をつくって、実施するところでございます。
- [乙委員] 焼却炉増設の談合の第1回口頭弁論についてお願いします。
- [甲委員] 談合での補償につきましては、これまで2回、5月と6月、口頭弁論がございました。

その時点では、いずれの場合もそれぞれの内容を確認しなくてはなりませんので、具体的に進展はなされておられません。

7. 閉会

- [事務局] 本日はお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。次回2回目の環境委員会ですけれども、予定では9月2日金曜日、午後8時からこの場所ということになっております。
- よろしく願いいたします。
- 以上をもちまして平成23年度第1回環境委員会を閉会といたします。